

平成28年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 医療福祉総務室

1. 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市総合福祉センターふれあい
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	社会福祉法人 名張市社会福祉協議会 名張市丸之内79番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	平成28年度会議室等利用実績/件数・人数等 2,207件(内有料1,604件) 65,146人(8,305時間)
(4) 市支出額	指定管理料 41,262,000円
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ① 管理施設の使用許可及び利用料金徴収に関する業務 ② 管理施設及び設備の点検及び維持管理に関する業務 ③ 管理施設の電気料等公益費の徴収及び支払いに関する業務 ④ 管理施設の安全対策に関する業務 ⑤ 災害時の避難場所提供及び災害対策への協力 ⑥ その他必要な業務

2. 事業計画の達成状況

計画区分	達成状況
平等利用の確保及びサービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口での明るく丁寧な対応に努めるとともに、担当課の誰もが同じ対応ができるよう、施設利用に関する資料の作成や情報の共有を図った。 ・ 県の「三重おもいやり駐車場利用制度」に賛同し、障害者や妊産婦等が利用する「おもいやり駐車場」の登録を行っている(4台分)。 ・ 要望に対応し、視覚障害者用卓球台を設置している。
施設の効用の最大限の発揮(利用促進、利用者増など)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社協のホームページ及び広報紙「ほほえみ」に、貸館利用に関する案内記事を掲載することで、新規利用を含めた貸館利用促進に努めた。 ・ 利用者の希望日時等が希望に添えなかった場合に、他のプランを提案する等の窓口案内を徹底し、利用者の確保に努めた。 ・ 施設利用希望者の計画や希望を丁寧に聞き取り、利用者満足度の向上を図ることで、次の利用につながるよう心がけた。
施設の適切な維持管理及び経費縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化している施設である為、修繕費は増加しているが、経年劣化による機器の故障や施設の汚損箇所の増加を適宜把握し、危険度や重要度を考慮したうえで、優先順位の高いものから順次適宜に補修等の対応をした。 ・ 施設、設備の老朽化により機器の故障や施設の汚損が多数発生しているため、危険度や重要度を考慮し、市に優先順位を明確にした上で、修繕にかかる「名張市総合福祉センターふれあい施設等要修繕箇所に係る報告」にまとめ要望を行った。 ・ 水道光熱費については、館内事業所に対して適正温度やクールビズ、ウォームビズに関する通知を出し、協力を得、夏季使用電力の制御(デマンド監視)を実施し、また冬季はガス使用量の縮減に努めた。(前年度と比較し水道光熱費1,213,486円の削減が図れた。)

管理を的確に行う人的構成（組織体制等）	<ul style="list-style-type: none">計画的に甲種防火管理講習、電気保安管理講習等、施設管理に有用な研修を受講し、習熟した職員の育成に努めると共に、新しい法令や指導等に対して速やかに対応できる専門知識、資格、実績をもつ専門業者を選定し連携を図り的確な管理運営に努めた。
---------------------	---

3. 施設設置者（名張市）評価

<p>管理協定に基づく業務は適切に実施されています。</p> <p>施設の適切な維持管理に努められ、利用に支障が生じないよう、気を配りながら、管理運営に努められています。</p> <p>今後もより一層のサービス向上に努め、利用促進を図るとともに、より効率的な管理運営を行っていただきたい。</p>
--

名張市総合福祉センターふれあいの管理に関する業務の収支決算書(28年度)

(単位:円)

区分	項目	予算額	決算額	内訳等
収 入	市受託金収入	41,262,000	41,262,000	総合福祉センター指定管理料
	参加費収入	114,000	114,900	卓球台利用料
	利用料収入	4,000,000	3,882,411	ホール等利用料金 3,362,900 駐車場利用料金 259,930 コピー機利用料金 259,581
	賃貸料収入	1,000,000	1,094,467	他法人水道光熱費 1,061,102 他法人清掃負担金 33,365
	受取利息配当 金収入	3,000	2,965	預金利息 2,965
	雑収入	0	5,960	公用車廃車代他
	拠点区分間繰 入金収入	118,000	118,000	下水道事業受益者負担金(老人福祉センターからの拠出戻入分)
	収入合計(A)	46,497,000	46,480,703	
支 出	人件費支出	7,425,000	7,380,403	職員給料・賃金 5,638,644 法定福利費 956,719 職員賞与 665,040 退職預金積立金 120,000
	事業費支出	37,168,000	36,796,932	水道光熱費 12,653,295 通信(ケーブルTV・ネット) 60,912 消耗品費 1,348,333 広報費 83,000 賃借料 663,657 業務委託費 19,827,973 車輛費 30,690 手数料 2,050 車輛燃料費(自家発電装置) 4,600 損害保険料(利用者) 17,190 修繕費 2,105,232
	事務費支出	1,506,000	1,468,925	福利厚生費 23,114 通信運搬費 206,831 消耗品費 54,984 保険料(職員) 15,325 印刷製本費 29,700 租税公課(印紙・消費税) 1,121,921 燃料費 11,002 渉外費 6,048
	固定資産取得 支出	355,000	355,000	権利取得 (本町駐車場 下水道事業受益者負担金)
	事業区分間繰 入金支出	43,000	43,000	法人運営事業への拠出分(労務・会計負担額)
	支出合計(B)	46,497,000	46,044,260	
	収支 (A)-(B)	0	436,443	

※予算額は最終補正予算額